

平瀬上三栖線道路改良工事

発注者:西牟婁振興局建設部
受注者:有限会社 建設タナカ
工事番号:令和7年度 県債 道改交金 第125号
工期:令和7年7月10日~令和8年8月31日
工事場所:田辺市上野地内
請負金額:44,712,800円

【取組概要】

本工事は、平瀬上三栖線の道路改良工事において、起工測量から施工、出来形管理および品質管理まで一貫してICTを活用した。各施工段階でICTを活用することにより、施工管理の効率化、省力化および品質の確保を実現した。

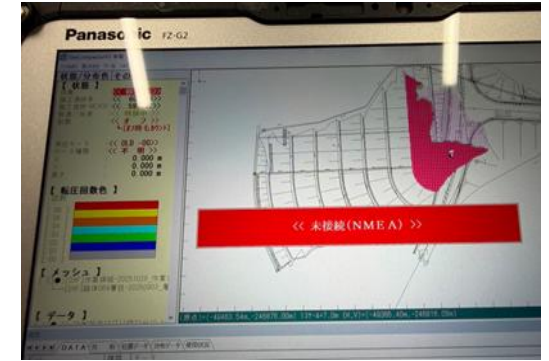
3D設計データ



マシンガイダンスによる、まき出し、法面整形



GNSS受信機を搭載したローラー車による転圧状況とガイドモニター



- UAVレーザースキャナを搭載したドローンによる測量を実施することで、従来の測量手法と比較して測量作業に必要な人員を削減するとともに、作業効率の向上を実現した。
- 3次元設計データーを土工だけではなく排水構造物工(※排水構造物では杭ナビ使用)まで活用した施工により、従来必要であった丁張設置を省略、施工準備に要する手間を削減し、作業時間の短縮と施工効率の向上を実現した。
- 品質管理においては、転圧管理システムを導入し、転圧状況をリアルタイムで管理、GNSS受信機により転圧ローラの走行軌跡を計測し、装着したGNSS受信機と締固め位置とのオフセット値を事前入力する事で、締固め回数をリアルタイムにモニター画面に表示・記録を行った。